

「日仏都市・文化対話」推進宣言書

文化芸術を通じた創造的活動は、都市が新しい価値を発見し、「創造都市」を実現する原動力になると言われています。

創造都市を標榜する日本及びフランスの諸都市は、2008年の日仏交流150周年を契機に、2007年から2009年の3年間にわたって、都市間の相互理解と友好を深めながら、文化を機軸とした多角的な対話と交流を行ってきました。

この3年間の対話と交流を通して、互いの優れた経験を共有し、互いが理解を深め、日仏の参加都市及び各都市で創造的活動に携わっている市民が今後の交流を推進していく基礎となるネットワークを構築することができました。

優れた経験と創造都市実現への意欲を持つ日仏都市のネットワークを最大限に活かし、文化・芸術を通じた都市の持続可能な発展を目指すため、2010年以降、この「日仏都市・文化対話」を情報・知識の更なる共有化と交流プロジェクトを具体化していく「プラットフォーム」として発展させ、日仏都市間交流をさらに推進していくことを、ここに宣言します。

- 1 日仏いずれかの参加都市において会議を開催し、参加都市の文化創造についての知見を交換する。
- 2 参加都市が誇る文化芸術活動を相互に紹介し、当該活動に意義を認める都市間で交流を推進する。
- 3 参加都市は対等の関係を維持しながら、その文化芸術交流を円滑かつ発展的に実施できるよう協力・連携する。

2009年9月3日

第3回日仏都市文化対話会議参加都市